



# 臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：荒井 健

## 新年のご挨拶

香川県臨床検査技師会会长 荒井 健

明けましておめでとうございます。平素より香川県臨床検査技師会活動にご協力を賜りありがとうございます。本年も変わらずご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染が全世界に広まってから2年が経過しようとしています。昨年のピーク時には国内で2万5千人を超える新規感染者が認められましたが、ワクチン接種の普及などにより秋ごろから感染者は急速に減少しました。しかし11月末のオミクロン株の出現により、年明けから感染者が急増している状況です。オミクロン株はデルタ株などより重症化率は低いものの、感染力がかなり強いということで油断はできないと言われています。今後どのような経過をたどるのか予測できませんが、ワクチンの追加接種や経口治療薬の普及により少しでも早くコロナ前の生活に戻れるよう願いたいものです。

一方、コロナ禍でこれまでの生活と変化したことでプラスにとらえられることがいくつかあります。ひとつはICTツールを活用したテレワーク、Web会議などの普及です。一般企業では通勤ラッシュや職場での感染拡大防止のため、出勤者数の7割削減などが求められました。われわれ医療従事者はテレワークが困難な職種ですが、学会・研修会や会議などの出張は明らかに減少しWebで行われることが定着してきました。従来のように対面で行う方がよいという意見もありますが、遠方まで移動しなくてもよいため時間と費用の節約になることや、オンデマンド配信であればいつでも何回でも視聴することができるなどのメリットもあります。

もうひとつはマスク着用の生活が当たり前になってきたということです。ここ2年はインフルエンザの流行もなくなったということで、コロナ禍によるマスク着用やうがい手洗いの励行などが影響していると考えられます。コロナ後も寒い時期や人ごみの中でのマスク着用はこのまま定着していく方が望ましいのではないかと思います。そしてコロナ後は元の生活に戻るだけでなく、コロナ禍で経験した新しい生活の良いところを継続的に取り入れていくことも重要ではないかと思います。

さて、令和4年度の日臨技・香臨技の活動ですが、タスクシフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会、臨地実習指導者講習会などの新しい事業と、検査と健康展、精度管理調査、医学検査学会、各種研修会などの恒例行事が予定されています。さらに7月には参議院議員選挙が行われますが、宮島喜文日臨技会長が自民党の比例代表で2期目の当選を目指して出馬する予定です。

本年もまだしばらくはコロナの感染状況を考慮しながらの活動になると思いますが、健康にはくれぐれもご留意いただきながら香臨技活動にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 《研修会のご案内》

### ① 令和3年度 香臨技・四国四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877-46-1011

日 時：2022年1月30日（日）13:00～16:30

場 所：WEB開催（配信元：回生病院）

テーマ：「輸血医療のこれから」

内 容：第1部 在宅輸血

講演1「在宅輸血の課題と展望」

座長：瀧本 朋美（徳島大学病院）

講師：黒田 優（山形県血液センター庄内出張所）

講演2「在宅輸血の体制構築までの道のり」

座長：篠原 由佳（済生会松山病院）

講師：深堀 道俊（公立八女総合病院）

#### 第2部 人工血液

講演3「人工血液の製造について」

座長：池田 美和（高知大学医学部附属病院）

本田 豊彦（香川県赤十字血液センター）

講師：木村 貴文（近畿ブロック血液センター）

申込み：日臨技HPから事前参加登録をお願いします。（受付期間：2021年11月10日～2022年1月10日）

参加資格：四国四県会員限定

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

配信元：回生病院

備 考：この研修会はMicrosoft Teamsを利用したWeb配信になります。スマートフォンで参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。

・事前登録者にはインビテーションメールを送付いたします。

・研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

### ② 令和3年度 香川県微生物検査研究班研修会

連絡責任者：藤川 栄吏 ☎ 0877-23-3111（3210）

日 時：2022年2月5日（土）13:00～15:00

場 所：WEB開催

内 容：「AMR対策における薬剤耐性菌検査の動向～グラム陰性桿菌を中心に～」

島川 智哉（関東化学株式会社）

「日常検査で出会うかもしれない耐性菌」

藤川 栄吏（香川労災病院）

申込み：日臨技HPから事前参加登録をお願いします。

（事前参加登録受付期間：2021年12月20日～2022年1月30日）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点 参加資格：香川県会員であれば参加可能

備 考：・この研修会はMicrosoft Teamsを利用したWeb配信になります。スマートフォンで参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。

・事前登録者にはインビテーションメールを送付いたします。

・研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

### ③ 令和3年度 日臨技中四国支部研修会「血液検査研修会」

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：2022年2月6日（日）9:30～15:00

場 所：WEB開催（Teamsを使用したライブ）

テーマ：「初心者を対象とした骨髄像の見方」

内 容：講演1『骨髄顆粒球系・赤芽球系細胞の分類基準について』

坂場 幸治（ビーエムエル第四検査部 血液学課）

講演2『骨髄像の基本的知識（標本作製から分類手前まで）』 丸本 浩二（四国中検）

ランチョンセミナー『新入職員と夜間当直者のための血液凝固検査の基礎知識

～遭遇する可能性のある凝固検査の異常値～』 兼本 勝利（積水メディカル株式会社）

講演3『顆粒球系』 塔村 亜貴（広島赤十字・原爆病院）

講演4『赤芽球系』 杉原 崇大（松山赤十字病院）

講演5『巨核球・間質系』 杉本 圭輔（近森病院エスアールエル検査室）

申込み：日臨技HPから事前参加登録をお願いします。（申込期日：2021年12月20日（月）～2022年1月25日（火））

受講料：1,000円（日臨技会員のみ） 定員：200名

#### ④ 令和3年度 日臨技中四国支部 「生物化学分析部門研修会」

連絡責任者：田村 順子 ☎ 087-876-1145

日 時：2022年2月14日（月）00:00～2022年2月28日（月）23:59

場 所：Web開催（オンデマンド開催）

テーマ：「医療ビックデータ時代における臨床検査の管理と活用」

内 容：講演.1「臨床検査データを用いた診断支援の試みとその課題」（60分）

片岡 浩巳（川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科）

講演.2「臨床検査データの一次・二次利用における現状と課題」（60分）

石田 博（山口大学大学院医学系研究科 医療情報判断学）

申込み：日臨技HP内の会員専用サイト（事前参加登録）からお申し込み下さい。

※認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師の方は登録番号についても、入力してください。

（申込み期間：2021年12月6日（月）～2022年1月31日（月））＊申込み期間を延長しました

受講料：1,000円（日臨技会員のみ） 生涯教育研修：専門20点 定員：150名（先着順）

備 考：・参加証明書・認定単位付与：講演1、2を視聴いただき、アンケートにお答えいただいた受講者には、単位を付与させていただきます。

・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師指定講習会申請中

・詳細は香臨技HPの研修会案内をご参照ください。

#### 「香川県地域包括ケアシステム学会 第4回学術集会」に参加しました

小林 万代（海部医院）

2021年12月19日（日）、レクザムホール5階 多目的大会議室「玉藻」で開催された「香川県地域包括ケアシステム学会 第4回学術集会」に参加しました。今回の担当は香川県薬剤師会で、「くすり～多職種から見て思うこと～」がテーマでした。新型コロナの感染者数が落ち着いた時期でしたが、学会はZoom配信によるWeb参加と現地参加の2種類によるハイブリッド形式で行われました。参加者は、現地参加110名、Web参加107名で、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護職等、多職種からの参加があったことです。

香川県臨床検査技師会からは、「臨床検査技師としての地域医療への貢献」と題して、全国「検査と健康展」の様子や新型コロナウイルス検査、POCTについて演題発表を行いました。発表に際しては、共同演者から写真提供や抄録・スライド作成のアドバイス、原稿文字数についての助言（7分発表の場合、文字数は2,000文字程度など）を頂き、おかげさまでスムーズに発表を行うことができました。また、感染対策の観点から会場内への参加人数が制限されており、広々とした会場で適度な緊張感を持って発表することができました。（発表内容については香臨技ホームページに掲載しています）

地域包括ケアシステムとは、誰もが可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスを一体的に受けられる社会を構築するシステムです。それには、行政や各種医療関係者だけでなく、地域に住むすべての方との情報交換や情報共有が必要となります。香川県臨床検査技師会は、本学会の設立時発起団体として多職種と連携し、地域おこしを含めた地域包括ケアシステムの構築に寄与していく必要があると思います。



## 第45回香川県医学検査学会のご案内、および一般演題募集のお知らせ

今学会は現地 + Web のハイブリッド開催を企画しております。詳細については後日、臨検タイムス等で周知いたします。

会期：2022年4月17日（日）

会場：香川県立保健医療大学 大講義室

テーマ：「精度保証を考える（仮題）」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたします。発表形式：口演7分、質疑3分

記載事項：①会員番号 ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名） ⑤連絡先の電話番号 ⑥演題名

⑦発表内容の部門 ⑧E-Mailアドレス（下記アドレスを受け取れるように設定してください）

演題締切：2022年1月28日（金）

抄録締切：2022年2月11日（金）

申込先：滝宮総合病院 香西 宣秀

TEL：087-876-1145（内線7104）、E-Mail：nobuhide@dream.com

## 日臨技 会費納入 および 入会手続き・退会申請について

令和4年度年会費は、ご登録の口座から 令和4年2月28（月）に 年会費10,000円および香川県会費7,000円の合算された額が引き落とされますので、銀行口座の残高をご確認くださいようお願いします。

また、令和4年度に入会（新入会・再入会）を希望される方、および令和3年度で退会を希望される方は所定の手続きを行ってください。詳しくは、日臨技ホームページをご参照ください。

\* 口座振替日は、毎年2月27日ですが、27日が土日祝日の場合は翌営業日となります。

### ・編集後記・

新年明けましておめでとうございます。

県内三が日の人出が昨年の1.67倍になったというニュースの隣では新型コロナウイルス国内新規感染者が昨年10月以来1000人を超える「第6波」が懸念されると書かれています。SARSやMARSはいつの間にか消滅し、パンデミックを起こしたスペイン風邪は3年目に自然消滅しました。「オミクロン株」への置き換わりが進んでいるとみられるCOVID-19は流行し始めてから3年目になります。2回のワクチン接種率が73%を超え、3回目の接種が始まり、治療薬の開発が進むなか、果たしてCOVID-19はどのような形で収束（終息）するのでしょうか。

事務局長 立石 謹也

### ～香臨技 求人情報～

現在、香川大学医学部附属病院病理部、佐々木内科医院、香川大学医学部附属病院検査部、香川県立中央病院、高松平和病院、櫻村病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：太田 安彦（福祉部長・香川県立保健医療大学）

アドレス：oota@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

\*香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

### 臨検タイムス香川 通巻318号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 立石 謹也

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和4年1月印刷・発行